

写真で振り返る～時の栖・3連戦～

6月2日(土)、4日(月)、6日(水) @時の栖スポーツセンター裾野グラウンド

1回戦 東海大戦



綺麗なトラップから値千金の決勝弾を決めた小牟田

昨季、本戦の地・大阪への切符を目前で逃し、悔しい思いをした総理大臣杯予選。『「アミバ」杯』2012 第1回関東大学サッカーナメト大会』という新たな大会のもと、総理大臣杯全日本大学サッカーナメト関東予選・1～3回戦が、静岡県に位置する「時の栖スポーツセンター裾野グラウンド」で行われた。昨季の悔しさを糧に臨んだ駒大は、中大に敗れたものの見事本戦出場資格を手にした。

2週間前にリーグ戦で戦ったばかりの東海大を相手に前半をスコアレスで折り返す。後半に入り苦しい時間も続いたが、途中出場の小牟田の決勝弾で初戦を突破した。

☆駒大1-0東海大
(0-0)
(1-0)
【得点者()はアシスト
75分:小牟田(碓井)

2回戦 東京国際大戦

☆駒大4-1東国大
(0-0)
(4-1)

【得点者()はアシスト
62分:山本(碓井)
70分:宮城(湯澤)
82分:湯澤(小牧)
83分:若山(碓井)



(上)身体ごとゴールに押し込み"FW"として初得点を挙げた宮城

先制点を決め、チームを勢い付けた山本

相手を突き放す3得点目を決めた湯澤(左)に碓井が駆け寄る

決めた!
大阪行き

(左)若山は得意のヘディングでダメ押し弾を放った

総理大臣杯出場を懸けた運命の2回戦、初戦で1部・慶應大を倒し波に乗っている県リーグの東国大を相手に勝利を収め、見事大阪への切符を手にした。

3回戦 中央大戦



2点のリードを得るも1部首位を走る中大の猛攻に耐えられず、勝ち越しゴールを奪われ、肩を落とすイレブン



(左)友廣は今季初出場を果たした



(上)中大相手に奮闘するも、7試合ぶりの肩を落とすイレブン

敗戦□□□

駒大2-3中央大☆
(1-0)
(1-3)

【得点者()はアシスト
5分:[駒]オウンゴール
51分:[駒]宮城

2年ぶりの大阪行きを決め1部首位の中大に挑んだ駒大。一步も引かず2点のリードを奪ったが、わずか10分で逆転を許し公式戦連勝記録が6でストップした。

紙面編集:佐藤 亮